

能楽（一般社団法人日本能楽会会員）について

「能楽」は、1957年12月4日に重要無形文化財に指定され、その保持者として一般社団法人日本能楽会会員が総合的に認定され、現在523名の保持者がいる。今回は、これらの保持者に加えて、42名を保持者の団体の構成員として「追加認定」するものである。（うち2名が愛知県在住）

（1）保持者の団体の構成員の追加認定

今回認定しようとする42名は、能楽の技法を高度に体現し、重要無形文化財「能楽」の保持者としてふさわしい者であるので、重要無形文化財「能楽」の保持者の団体の構成員（一般社団法人日本能楽会会員）として追加認定するものである。

（2）備考

ア 追加認定の経過

第1次認定	40名	1957年12月4日
第2次認定	100名	1965年4月20日
第3次認定	37名	1967年5月30日
第4次認定	45名	1972年5月16日
第5次認定	116名	1975年5月28日
第6次認定	64名	1978年5月31日
第7次認定	61名	1982年5月27日
第8次認定	64名	1986年4月28日
第9次認定	70名	1991年11月1日
第10次認定	57名	1998年6月8日
第11次認定	72名	2001年7月12日
第12次認定	67名	2004年9月2日
第13次認定	29名	2007年9月6日
第14次認定	33名	2011年9月5日
第15次認定	62名	2014年10月23日
第16次認定	45名	2017年10月2日
第17次認定	51名	2020年10月9日
現保持者数	523名	

イ 今回追加認定後の保持者数

565名（延べ1,055名）